

平成26年度関東倶楽部対抗第1ブロック大会 組み合わせ及びスタート時間表

(参加者 19倶楽部 ・ 114名)

期日：6月24日(火)

場所：伊香保カントリークラブ

(18ホール・ストロークプレー)

関東ゴルフ連盟

1番よりスタート

Aクラス

組	時間	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部
1	7:30	宍戸 英明	ノーブルウッド	桐生 勝	関越ハイランド	末次 豊	メイレイクヒルズ		
2	7:39	菊池 宗雄	伊香保	佐藤 省吾	藤岡	市川 博司	柏崎		
3	7:48	小林 正雄	初穂	三母 英二	日本海	宮沢 重夫	松ヶ峯		
4	7:57	吉田 武夫	ツインレイクス	田村 敏明	小千谷	福原 晋平	十日町	星野 均	越後
5	8:06	高橋 憲介	下田城	大和田 康夫	草津	金井 正善	太田双葉	高橋 章平	鳳凰
6	8:15	浅田 忍	長岡	小黒 博	イーストヒル	服部 秋男	ノーブルウッド	井上 輝雄	メイレイクヒルズ
7	8:24	丸橋 正彦	藤岡	樋口 隆夫	初穂	滝沢 孝行	松ヶ峯	川端 和憲	小千谷
8	8:33	岡村 勝一	越後	大島 司朗	草津	小堀 勝美	鳳凰	三ヶ月 耕一	イーストヒル
9	8:42	高野 亮一	柏崎	中島 幸和	伊香保	井上 豊	関越ハイランド	生居 慎司	日本海
10	8:51	福原 政文	十日町	廖 挺毅	ツインレイクス	古城 勝彦	下田城	森島 孝雄	太田双葉
11	9:00	吉原 博	長岡	田村 弘一	ノーブルウッド	杉木 博文	伊香保	梅沢 吉	初穂
12	9:09	佐藤 晃	イーストヒル	江口 亨一	越後	大澤 康宏	太田双葉	五明 顕二	ツインレイクス
13	9:18	青木 忠雄	関越ハイランド	池本 昭文	藤岡	新村 照平	日本海	目崎 仁	小千谷
14	9:27	小池 新一	鳳凰	倉重 正晴	下田城	根岸 茂	メイレイクヒルズ	山田 直喜	柏崎
15	9:36	安藤 利雄	松ヶ峯	田中 敏晴	十日町	山中 茂	草津	深井 修次	長岡

10番よりスタート

Bクラス

組	時間	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部
16	7:30	野田 富勝	ノーブルウッド	飯塚 裕一	藤岡	内山 嘉雄	松ヶ峯		
17	7:39	上田 昭	越後	藤田 一恵	鳳凰	永井 秀明	関越ハイランド		
18	7:48	天野 淳一	柏崎	関澤 誠	ツインレイクス	吉田 聡	下田城		
19	7:57	坂 航	メイレイクヒルズ	星野 節二	長岡	梅澤 吉朗	初穂	佐藤 秀明	小千谷
20	8:06	目黒 学	日本海	石川 陽一	イーストヒル	野崎 寿之	伊香保	滝沢 信也	草津
21	8:15	長谷川 雅広	太田双葉	鈴木 史敏	十日町	鈴木 浩司	ノーブルウッド	小林 正典	柏崎
22	8:24	野上 文範	小千谷	大倉 一浩	太田双葉	田村 英秋	関越ハイランド	井川 智一郎	初穂
23	8:33	内山 洋一	十日町	市川 祐馬	鳳凰	田村 時男	メイレイクヒルズ	渡辺 泰一郎	日本海
24	8:42	島田 修	松ヶ峯	五十嵐 健太	長岡	清水 聖二	伊香保	大家 賢	越後
25	8:51	田崎 尚志	下田城	加藤 仁	イーストヒル	二村 一宇	藤岡	望月 久継	ツインレイクス
26	9:00	櫻井 伸一	草津	佐藤 慎一	ノーブルウッド	楠渕 寛之	初穂	小沼 洋幸	越後
27	9:09	小松原 健	イーストヒル	須藤 正樹	関越ハイランド	永田 礼義	日本海	若林 保男	下田城
28	9:18	遊佐 健策	メイレイクヒルズ	甲崎 仁	松ヶ峯	榎並 雪彦	草津	堀 久	伊香保
29	9:27	武田 和大	ツインレイクス	高橋 光雄	太田双葉	土田 恭章	藤岡	斉木 稔	小千谷
30	9:36	大内田 慎一郎	鳳凰	中村 直人	柏崎	吉楽 尚生	十日町	畑 忠友	長岡

競技委員長 星野正治

平成 26 年度 関東倶楽部対抗第 1 ブロック大会

開催日 : 6 月 24 日(火)

開催コース : 伊香保カントリークラブ

本競技においては日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこの競技の条件・ローカルルールを適用する。
本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規定やプレーヤーへの通知文書、または競技会場での掲示物に掲載されるので必ず参照すること。

ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、本競技の条件とローカルルールの違反の罰は、2 打とする。

競技の条件

1. 競技委員会の裁定

競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

2. 使用球の規格(ゴルフ規則 175 ページ参照)

『公認球リストの条件・規則付 I(c)1b』

3. 使用クラブの規格

『適合ドライバーヘッドリストの条件・規則付 I(c)1a』(ゴルフ規則 174 ページ参照)

4. ゴルフシューズ

正規のラウンド中、プレーヤーが金属製・セラミック製、または委員会がそれと同等と認めた鋳を有するゴルフシューズを使用することを禁止する。この条件の違反の罰は競技失格。

5. 競技終了時点

競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

6. ホールとホールの間での練習禁止(規則 7-2 注 2)

『規則付 I(c)5b』(ゴルフ規則 179 ページ参照)

7. プレーの中断と再開

- (1) 通常のプレーの中断(落雷などの危険を伴わない気象状況)については、規則 6-8b、c、d に従って処置すること。
- (2) 険悪な気象状況にあるため、委員会の決定によりプレーが中断となった場合、同じ組のプレーヤー全員がホールとホールの間をいたときは、各プレーヤーは委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。1 ホールのプレーの途中であったときは、各プレーヤーはすぐにプレーを中断しなければならず、そのあと、委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。プレーヤーがすぐにプレーを中断しなかったときは、規則 33-7 に決められているような、罰を免除する正当な事情がなければ、そのプレーヤーは競技失格とする。この条件の違反の罰は競技失格(規則 6-8b 注)
- (3) プレーの中断と再開の合図について
通常のプレー中断 : 短いサイレンを繰り返して通報する。
険悪な気象状況による即時中断 : 1 回の長いサイレンを鳴らして通報する。
プレーの再開 : 1 回の長いサイレンを鳴らして通報する。
と同時に本部よりカートに搭載されている無線を通じて無線プレーヤーに連絡する。

8. キャディー(規則 6-4 注)

正規のラウンド中、プレーヤーが委員会によって指定された者以外をキャディーとして使用することを禁止する。
この条件の違反の罰は『規則付 I(c)2』を適用する(ゴルフ規則 177 ページ参照)。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズ(規則 27-1)
アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。
2. 修理地(規則 25-1)
修理地は青杭を立て、白線をもってその限界を標示する。ただし、次のものを含むスルーザグリーンの芝草を短く刈ってある区域(規則 25-2 参照)にある距離計測のための黄色いペイント。ただし、そのペイントがプレーヤーのスタンスの障害となっても、それ自体は規則 25-1 に基づく障害とはみなされない。球がそのペイントの上にあるか、触れている場合、またはそのペイントが意図するスイング区域の障害となる場合のみ、規則 25-1 に基づいて救済を受けることができる。
3. ウォーターハザード、ラテラル・ウォーターハザード(規則 26-1)
ウォーターハザードは黄杭または黄線、ラテラル・ウォーターハザードは赤杭または赤線をもってその限界を標示する。線と杭が併用されている場合は線がその限界を標示する。
4. 動かさない障害物(規則 24-2)
 - a. 排水溝
 - b. 人工の表面を持つ道路に接した排水溝(その道路の一部とみなす)
 - c. 動かさない障害物と白線でつながれている区域(その動かさない障害物の一部とみなす)
5. 電磁誘導カート用の 2 本のレール
2 本のレールの全幅をもってカート道路とみなす。球がこのカート道路の上にある場合、プレーヤーは規則 24-2b(i)の救済を受けなければならない。
6. コースと不可分の部分
 - a. 樹木に巻きつけたり、密着させてあるもの
 - b. 小砂利やウッドチップを使用して舗装した区域
 - c. ハザード内にある人工の壁、パイリング(杭)
7. ホールとホール間の白杭
7 番と 8 番ホール間の白杭を結ぶ線を越えて、現にプレーしているホール以外のコース上に止まった球は、アウトオブバウンズの球とする。
8. 防球ネット
防球ネットに球が近接しているためにスタンスや、意図するスイング区域の妨げになる場合、規則 24-2b(i)により処置するときは、その障害物の中や下を通さずに救済のニヤレストポイントを決めなければならない。

注意事項

1. 競技の条件 4 項において規制されるシューズ以外でもパッティンググリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。
2. 予備グリーンは定義上「目的外のパッティンググリーン」であり、球が目的外のパッティンググリーン上にある場合、プレーヤーは規則 25-3 に基づいて救済を受けなければならない。なお、定義外の取り扱いをする場合には別途、追加のローカルルールを掲示する。
3. 競技委員会は競技中を含めいつでも、出場に相応しくないと判断したプレーヤーの参加資格を取り消すことができる。
4. 打放し練習場においては備付けの球を使用し、スタート前の練習は 1 人 1 カゴ(30 球)を限度とする。

競技委員長 星野正治

距離表

Hole No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	OUT
AクラスYards	537	192	361	401	370	154	330	479	340	3164
BクラスYards	549	208	374	423	390	171	341	494	351	3301
Par	5	3	4	4	4	3	4	5	4	36

10	11	12	13	14	15	16	17	18	IN	TOTAL
387	409	369	167	405	493	355	154	517	3256	6420
402	436	386	183	418	513	355	173	564	3430	6731
4	4	4	3	4	5	4	3	5	36	72